

資源 まぜればゴミ

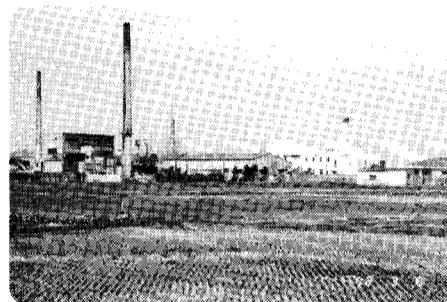
身近な問題！ゴミについて考える～

今日、さかんに地球の環境問題についてマスコミで報道されています。例えばフロンガスによるオゾン層の破壊、二酸化炭素等による地球の温暖化、森林などの自然破壊、そしてゴミ問題などです。これらの問題はすべて現代社会が抱える深刻な問題であると同時に「豊かさのツケ」とも言われています。

様々な分野で叫ばれているこれらの問題の中で、今回の特集はゴミの問題について、特に家庭や地域から出されるゴミの問題について考えてみます。

今回の特集号参加者が白根衛生センターを訪問し、お話を聞いてきました。

**もう無関心では困ります
一人ひとりは何をすればよいか
考えてみようじゃないか**



白根衛生センター 平成6年に新しい
処理施設が完成予定

白根衛生センターは現在、新しい処理施設を建設中です。竣工は平成6年十月の予定です。現在の処理施設の老朽化と、増え続けるゴミ量に対応する為です。

白根衛生センターは現在一日処理能力八十トンですが、平成元年からその処理能力を上回るゴミの量が出されるようになり大変苦労しています。しかも、ビニール、プラスチックゴミが多くなり、炉内温度が非常に上がるため、レンガが溶けるなど消耗が激しくなっています。そして、ゴミ選別（缶、鉄）での出し方が悪く不燃物が大量に燃えるゴミと一緒に出され困っています。

ゴミのビニール袋は中身の確認ができる袋に出して欲しいですね。それに缶やビン、電池は分類されなければなりません。

白根衛生センター

職員のお話

白根衛生センターは現在、新しい処理施設を建設中です。竣工は平成6年十月の予定です。現在の処理施設の老朽化と、増え続けるゴミ量に対応する為です。

白根衛生センターは現在一日処理能力八十トンですが、平成元年からその処理能力を上回るゴミの量が出されるようになり大変苦労しています。しかも、ビニール、プラスチックゴミが多くなり、炉内温度が非常に上がるため、レンガが溶けるなど消耗が激しくなっています。そして、ゴミ選別（缶、鉄）での出し方が悪く不燃物が大量に燃えるゴミと一緒に出され困っています。

ゴミを出さないで欲しいとは言いませんので、紙、鉄、缶の仕分けなど家庭の中できることにはやって頂きたいですね。少しでもゴミを減らす事にご協力下さい。小須戸町の家庭からでるゴミは年間二千八百トン、一人当たり二百六十九kg、一日に一人七百四十g出している事になります。

座談会

小須戸のゴミ問題を考える

ゴミ袋は透明が原則



リングブルの収集
おかげでこんなにたくさん集まりました。



衛生センターの職員の方から説明を受ける参加者。初めて衛生センターを見学した方ばかり。ゴミの現状と問題点を説明され、深刻な事情にみなさんただ驚くばかり。

**増えつつづける
ゴミに対しても**

司会 わかりました。では、増え続けるゴミに対し、どう対処

菅井 そう、お菓子一袋買つても中にまた袋があつてすごいゴミの量ができますよね。

横土 食べる側の便利さを追求するところなるよね。口にするのがみんなゴミになっちゃう。

涌井 そう、ゴミの選別の仕方でゴミの量がずいぶん変わると思いますがね。例えば缶やビンなんかの燃えないゴミと燃えるゴミと充分選別できるだけかなり違うと思うんです。

武田 このゴミ、どこの家から出たかなんて普通は見ないと思っていますけど。

菅井 そう、もう「これつて言ってくれた方がいいですね。やつて出してくれ」と言わればちゃんと出しますよ。

横土 結局は衛生センターの考え方次第だと思います。「こうやって出してくれ」と言われたら、見られて嫌なものは紙袋とかに入れて出しますよ。

涌井 実は透明な袋にはプライバシーの問題があるのではと言われています。

横土 見られて嫌なものは紙袋とかに入れますよ。

菅井 そう、「これつて

司会 言ってくれた方がいいですね。やつて出してくれ」と言われればちゃんと出しますよ。

横土 結局は衛生センターの考え方次第だと思います。「こうやって出してくれ」と言われたら、見られて嫌なものは紙袋とかに入れますよ。

涌井 実は透明な袋にはプライバシーの問題があるのではと言われています。

横土 見られて嫌なものは紙袋とかに入れますよ。

涌井 衛生センターや行政はもつと消費者に意見を言つてもいいと思いますよ。前に乾電池用のゴミ袋が一回届いたけど、あれだけでも「ああ、電池は分けなきや」と思いましたから。

横土 自分自身、衛生センターの方の話を聞いて反省する点があります。それでも、このままゴミを出し続けてしまうか、結局同じ事で、「今度こそは大丈夫」と言わればもう一度、わざわざ透明な袋を買う事もないと思うんですが、谷 袋をいらぬと言うと、か

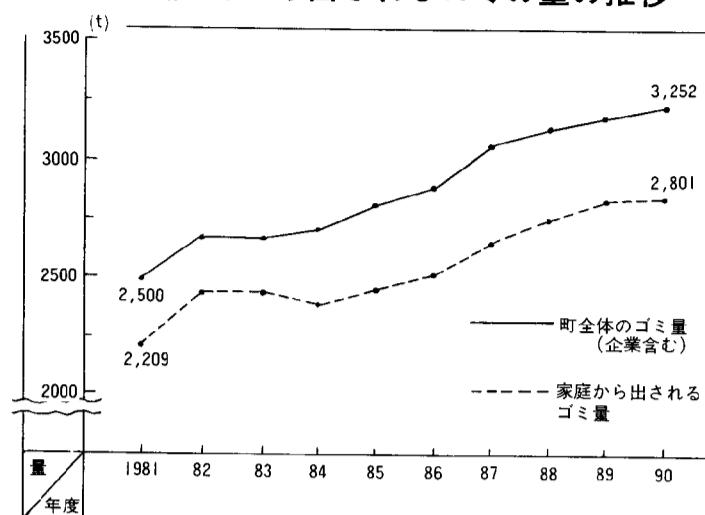
五十嵐 私も知らなかつたです。横土 結局、指定された通りにゴミを出さない人がたくさんいるからでしょうね。缶、ビン、ひどい場所でひどい山ゴミを置いていますよ。

菅井 あと、ゴミを出す側としてちゃんと自分の出したゴミに責任を持たないとダメですよ。信濃川添いの提防はもうゴミ捨て場ですよ。缶、ビン、ひどいのは車でひどい山ゴミを置いていますよ。

横土 ちやんと自分の出したゴミに責任を持たないとダメですよ。信

公民館報特集「小須戸のゴミ問題を考える」参加者（順不同 敬称略）							
菅井	秋江	江	（若葉町3丁目）	涌井	廣美	（中央町5丁目）	横土
五十嵐	尚順	子	（矢代田1）	横田	陽子	（横川浜）	谷
武田	貞子	子	（大川前2）	岡水	謙吾	（中央公民館長）	澤喜代志
菅井	秋江	江	（中央公民館主事）	涌井	廣美	（中央町5丁目）	横土

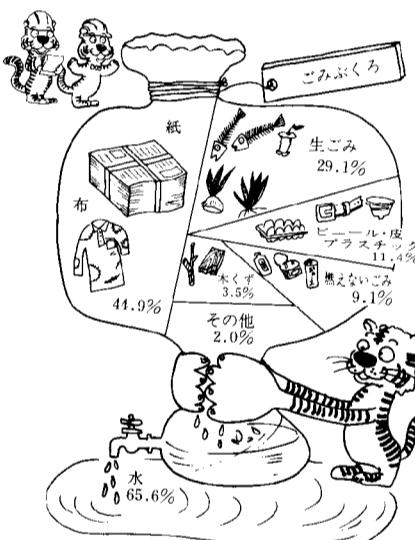
小須戸町から出されるゴミの量の推移



小須戸町のゴミに関する数字 あれこれ

(平成3月末現在)

ゴミ処理対象人口	10,411人
家庭からの年間総排出量	2,801t
内、可燃物排出量	2,476t
不燃物排出量	245t
粗大ごみ排出量	80t
工場・企業などからの年間総排出量	451t
リサイクルした年間量	240t
戸当たりの年間排出量	1,090kg
人当たりの年間排出量	269kg
世帯当たりのごみ処理費用(年額)	13,086円
ごみステーションの数	227ヶ所

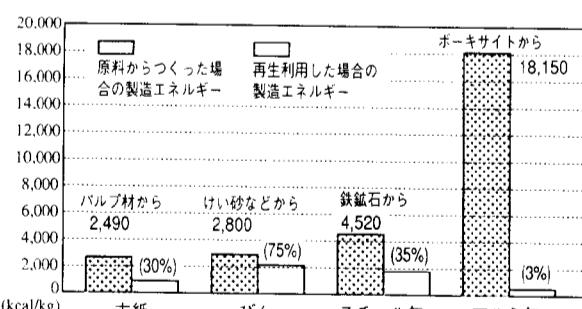


各家庭から出されるごみ袋の中身を調べて見ると

「この中身はこうなっている!!」

たくさんの水と燃えないごみがはいっています。
これではごみはよく燃えません。

再生利用した場合の省エネ効果



リサイクル収集場所・収集物一覧表 (順不同)

収集場所	収集物
小須戸町中央公民館	リングブル
新津フードセンター小須戸店	牛乳パック
清水フード小須戸店	牛乳パック・アルミ缶
清水フード矢代田店	牛乳パック・トレイ・アルミ缶
サンゴマート小須戸店	牛乳パック・トレイ
小須戸幼稚園	アルミ缶(園行事日に収集)

分ければ~私たちの

特集

司会 それでは最後に一言づつお願いします。

谷 衛生センターで空き缶がアルミとスチールに選別されてリサイクルしていたと初めて知りました。ちゃんと衛生センターの指示どおりにゴミを出せば、「分ければ資源、まぜればゴミ」などはっきりわかりました。

五十嵐 私達が普段何気なく出すゴミに対し、色々な問題、それについての取り組みがあると分かりました。トレイ類など回収できる物はあるだけ協力して行きたいですね。

涌井 こういう問題を知らない人はたくさんいると思います。

ゴミは何でも燃やせばいいんじ

お願意します。

谷 衛生センターで空き缶がアルミとスチールに選別されてリサイクルしていたと初めて知りました。ちゃんと衛生センターの指示どおりにゴミを出せば、「分ければ資源、まぜればゴミ」などはっきりわかりました。

五十嵐 私達が普段何気なく出すゴミに対し、色々な問題、それについての取り組みがあると分かりました。トレイ類など回収できる物はあるだけ協力して行きたいですね。

涌井 こういう問題を知らない人はたくさんいると思います。

ゴミは何でも燃やせばいいんじ

菅井 お願意します。

菅井 とにかくゴミが多すぎますね。機会があれは町の人達にも衛

生センターを見てゴミに對する自覚を一層持つて欲しいです。町に

もうそういう機会を設けて欲しくです。町ぐるみでいろんな活動をしてみたいですよ。

武田 今日からでもできる事は自分で出でるゴミに責任を持つ事です。ちゃんと選別して

横土 主婦になって初めてこういう問題に気がつきました。焼却炉が新しくなっても追いかけ

思います。ゴミを「なんでもいいからとにかく出せばいい」と思つて

菅井 今日は改めていただきたいと

ゴミを「なんでもいいからとにかく出せばいい」と思つて

菅井 今日は改めていただきたいと

ゴミは資源になる事を忘れないでいただきたいと思います。

横土 一人ひとりの取り組みは小さな部分もあるわけだから

ゴミは資源になる事を忘れないでいただきたいと思います。

菅井 一人ひとりの取り組みは小さな部分もあるわけだから

ゴミは資源になる事を忘れないでいただきたいと思います。

横土 一人ひとりの取り組みは小さな部分もあるわけだから

ゴミは資源になる事を忘れないでいただきたいと思います。

菅井 一人ひとりがゴミに対する自覚と責任をもとう。

菅井 「まぜればゴミ、分ければ資源



みんなで小須戸のゴミ問題について話し合う

ます、一人ひとりの自覚と責任

今日はから小さな取り組みお願いします。

今回の特集は家庭や地域における身近なゴミの問題に取り組んでみました。みなさんの感想はいかがでしょう。チリも積もれば山となります。みなさんが出でるゴミも集まればたくさんのゴミになります。ゴミは今日もみんなの家庭からたくさん出される事でしょう。

ゴミを少なく二二がポイントだ!!

◆ゴミは指定された場所へ、指定された日に出そう。

◆缶・ビンなどの選別は確実に。

◆紙パック、トレイなどリサイクルを心掛けよう

◆ごみの投げすはやめよう

◆物は大切に使う

◆一人ひとりがゴミに対する自覚と責任をもとう。

